

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	通所支援事業所はなうた		
○保護者評価実施期間	令和7年4月1日		令和7年11月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	36名	(回答者数) 36名
○従業者評価実施期間	令和7年4月1日		令和7年11月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2名	(回答者数) 2名
○訪問先施設評価実施期間	令和7年4月1日		令和7年11月30日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	29施設	(回答数) 29施設
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年12月1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	環境への適応サポート！慣れ親しんだ保育所等の集団生活の中で、児童や園・学校が直面している具体的な困りごと（一斉指示の理解や友達との関わり等）に対し、その場で直接的な環境調整や助言を行えることが大きな強みです。	訪問後は、速やかに訪問支援記録を作成し、保育所等での具体的な様子や変化点、提案事項を文書で共有しています。口頭だけでなく書面で残すことで、担任教諭だけでなく保育所等全体、保護者、関連事業所で支援方針を共有いただけるよう工夫しています。	保育所等訪問支援において、より保育所等のニーズに即した具体的な環境調整案の提示ができるよう、報告書の書式改良やフィードバック手法のブラッシュアップを図ります。
2	一貫した支援の実現；通所支援で身につけた能力が、集団場面で般化しているかどうか、保育所等での集団生活の様子をリンクさせることで場所が変わっても一貫した支援を提供し、児童の混乱を防いでいます。	課題の指摘だけでなく、児童が保育所等で頑張っていたことや成長がみられた場면을積極的に共有し、保育所等の先生方と喜びを共有することで、前向きな協力体制を構築しています。	近隣の小学校や相談支援事業所との情報交換会を定期開催し、児童が卒園後も切れ目のない支援を受けられるよう、地域ネットワークの架け橋としての役割を強化します。
3	児童が通う保育所等に専門スタッフが直接赴き、集団生活の中での「リアルな困りごと」を抽出・解決できる点にあります。保育所等の先生方と密に連携し、特性に合わせた環境構成（座席の配置や視覚提示等）を具体的に提案することで、児童の保育所等での過ごしやすさを飛躍的に高めています。事業所での療育効果を地域生活へと繋げる実効性の高いアウトリーチ支援（出向く支援）を実践しています。	訪問後はお礼状や実施報告書を遅滞なく提出し、貴重な保育・教育の時間を割いていただいたことへの感謝を伝えると同時に、専門職としての礼節を重んじた対応を徹底しています。訪問時は保育所等のルーティンや行事を最優先し、事前の打ち合わせに基づいた立ち回りを通じて保育所等の負担を最小限に抑えつつ、質の高い情報交換ができるように努めています。	保護者の心理的なケアや、きょうだい児への支援など、児童本人だけでなく家族全体を包み込む家族中心の支援の充実も図りたいと思います。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問支援の報告方法 (アンケート意見) ・今後どうしていくかを深く話し合えたらいいと思っています。 ・保育中なのでなかなかしっかりと深く聞けずにいる事があるので、園全体で把握して全職員で理解できるような手立てがあるといいな。	訪問先施設の職員様の負担が大きくならないよう、報告は活動の合間や休み時間に行うことが多い現状です。ご要望があった際には、時間をいただいて詳細な情報提供・共有を行っています。	報告方法の確認については、訪問開始時に確認をしていますが、定期的に報告の方法や時間が訪問先にとって満足度が高いものかどうか確認を行っていきます。
2	取り組みに対する提案事項 (アンケート意見) ・園に取り入れるのは少し難しい。 ・取り入れるところまでいけない。	対象の児童や訪問先施設のニーズに沿っているか、実現可能な方法かどうかについて、確認を行っていく必要がある。	園で継続できる取り組みになるよう、訪問先施設の意向や支援方法について定期的に確認を行っていきます。
3	保護者へのフィードバック体制の構築	日程調整やケース記録等の業務、保護者様との時間調整が合わず、訪問支援実施後の保護者への報告が翌日以降となることがある。	訪問日以前に報告の日程調整を行うなど、報告方法も含めて円滑なフィードバック体制の検討を行う。

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名	通所支援事業所はなうた
------	-------------

公表日 令和 8年 2月 5日

利用者数 48名

回収数 48名

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境 ・ 体制 ・ 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	22			14		◎教具教材が必要な利用者に対して、支援に必要な物を準備しています。取り扱いについても、保護者様、関係機関と連携して情報共有しています。
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	35			1		◎設置しています。
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	36					
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	36					
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	36					
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	35	1			◎お友達とのコミュニケーションの取り方、異語面で気になっている点があるため、STの先生に入っていたり助かっています。	
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	36					
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	36					
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	36					
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	35			1		
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	34			2	◎学校に入っただけに公文書を出していただいたり、先生とのやりとりを細目にされていて配慮はされていると思います。	◎訪問に何う際は必ず事前に公文書を出し、日程を調整してから伺います。訪問後は報告を電話や書面で行い、お礼状を出すようにしています。
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	36					
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	35			1		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	35	1			◎学ばせていただきたい内容の保護者向け研修を組んでいただいているので、今後も参加させていただきたいです。	◎今年度は7回ペアレントプログラム研修を開催いたしました。次年度も開催予定です。
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	36					
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	36					
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	36					
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	36					
	19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	35			1		◎訪問後の報告を電話やラインで行う際に、ご自宅での様子や最近のお困りごと等について確認するようにしています。
20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	35			1	◎丁寧な報告有難いです。	◎訪問先施設からのご相談は都度応じるように心がけています。また、報告書にも内容等を記載し異同等にも対応しております。	

	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	34			2		○訪問後のフィードバックの際に、情報共有しています。また、必要であれば資料を作成しお渡しています。
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	36				○学校での様子を教えてもらえるので、安心感があり嬉しいです。	
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	32	1		3	○更新頻度が高いと嬉しいです。	○自己評価はホームページにて公開しております。
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	35			1		
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	33			3		○行動問題についての対応方法については、訪問先施設と連携し実践していただけるようにしています。
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	35			1		
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	35	1			○嬉しそうにしています。○先生を見つけると言っている様子で安心しています。	
	28	事業所の支援に満足していますか。	36				○訪問後に口頭での説明をいただくことで助かっています。	

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日				令和 8 年 2 月 5 日	
通所支援事業所はなうた		利用児童数				51 人	回収数 29事業所
チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応		
1 訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	26	3		<p>◎日々の生活中、困っている事などについて教えて頂き、取り入れさせてもらっています。◎実際の様子を見たり、聞いたりして下さった後に助言をくださるので取り入れやすいです。◎発達の順序等について詳しく教えてくださり、なるほどと思うことばかりです。◎前回の比較、ダウン症児についてなど、より本児の成長、課題を分かりやすく説明して下さいます。◎分かりやすく教えて頂き、取り入れやすいです。◎大変参考となり、保育実践への学びにつながっている。◎気づかない点まで詳しく丁寧に教えて下さり、取り入れていきやすいです。◎助言や説明はとても分かりやすく、私たち自身も学びになる園に取り入れるのは少し難しい。◎分かりやすいが、取り入れるところまでいけていない。◎いつも丁寧に話をさせていただきありがとうございます。◎子どもの様子をよく観察されており、具体的なアドバイス等を教えていただき実践しやすいです。◎子どもの実態からの裏付け、理由を加えてのアドバイスなのでとても分かりやすいです。</p>	◎園で継続できる取り組みになるよう、訪問先施設の意向や支援方法について定期的に確認を行っていきます。		
2 訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	29			<p>◎自分にはないたくさんさんの知識でいつも勉強させてもらっています。◎支援方法を提案してくださったり、動画や写真を使いやり方を分かりやすく伝えてくださるので有難いです。◎毎回、大変勉強になります。◎何を聞いても欲しい答えをくださいます。◎いろいろな質問等に丁寧に答えてくださいます。◎満足しています。◎とても満足しています。専門的な話もできて、有難いです。◎資料をいただくこともあり、いいと思います。◎資料を持参して下さり、とても分かりやすく全職員で共有しやすいです。◎自分たちだけでは気づかない視点からアドバイスいただき有難いです。</p>			
3 訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	29			<p>◎回答したうえで、プラスのアドバイスなどもくださります。◎小さな疑問、質問に対してはも話を聞いてくださり、専門家の意見を返答してくれるので有難いです。◎小さな疑問にも丁寧に回答して下さり有難いです。◎資料を準備していただき、忘れそうになると読み返すことができます。◎本児の姿等、具体的に教えて頂き参考になります。◎悩みを解決したり、分かって下さるので気持ち楽になります。◎学校外での生徒の様子を分かりやすく教えて頂き有難いです。◎丁寧に答えて頂いています。◎とても親身になりお答えいただいています。◎いつも的確なアドバイスをいただき勉強になります。</p>			
4 保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	21	8		<p>◎とても軽減しました。◎ケース記録として文字起こしして渡してくれるので、現状や課題が明確になり振り返りやすいです。◎母親への不安、精神的な支援をお願いしたいです。◎対応や声かけ等、アドバイスしていただき、園でも実践し伸び伸びした姿が見られるようになりました。◎連携の良さや外部からの視点による気づきが職員の成長につながっています。◎分かってくれる、聞いてくれると安心できます。◎学校で取り組んでいる事を取り入れていただき、助かっています。◎もう少し、今後どうしていくかを深く話し合えたらいいと思っています。◎軽減することが多いです。</p>			
5 事業所からの支援に満足していますか。	25	4		<p>◎とても満足しています。◎毎月の支援ありがとうございます。◎これからもよろしく願います。◎とても分かりやすく対応して下さいます。◎連携が円滑で、支援内容の共有ができています。◎満足しています。◎どのような支援を行っているのか、具体的に知らないためなんとも言えない。◎いつもご丁寧にいただきありがとうございます。◎今後ともよろしく願います。</p>			
その他のご意見							

◎色々な時間に訪問していただき、今後もたくさん助言していただきたいです。◎大雨の影響を受け、保育所等訪問を継続することができなくなってしまいました。1回ではありましたが、気になることなど聞くことができて良かったです。◎こちらからの質問にも毎回丁寧に回答していただき、とても感謝しています。◎学級内のきになる児童についても気にかけていただき、大変ありがたいです。◎本児だけに限らず、即対応していただき感謝しております。給食台座、なわとび補助支援ありがとうございました。今後とも、よろしくお願いたします。◎いつも貴重な資料や実際の動画などを見せていただき有難く思っています。担当の先生の明るさも丁寧な気遣いもとても嬉しく思っています。今後ともよろしくお願いたします。◎活動中の支援方法等について、支援員が実際に対応し見せてくださることで、参考になります。療育での活動の様子について写真や動画を見ながら詳しく説明して下さるので、園でも取り入れようと思います。◎情報共有や連携がしっかり取れており、子どもの発達を支える環境が整っていると感じています。また、訪問者からの具体的なアドバイスを通して、新たな視点や支援の工夫を学ぶことができています。今後も連携を深めながらより良い支援を行っていききたいと思います。いつも感謝しております。◎いつもありがとうございます。毎月のように来て下さり、助言をして下さるので勉強になります。今後ともよろしくお願いたします。◎夏には研修もしていただき、詳しくわかりやすい講話をありがとうございました。◎いつも細やかなアドバイス等ありがとうございます。もし利用児の食器、スプーン等で使えそうなものや、指導で役立ちそうな教材等ありましたら、紹介していただきたいです。◎いつもありがとうございます。今後ともよろしくお願いたします。◎職員全体で周知しておきたいので、園内研修などに講師として来園してもらいたいです。◎訪問時に、色々と教えて頂く内容がとても分かりやすく、自分の中でもやややしていたものがすっと納得することができています。保育中なのでなかなかしっかりと深く聞けずにいる事があるので、園全体で把握して全職員で理解できるように手立てがあるといいなと思います。(資料はいただいています...) ◎いつもありがとうございます。様々な分かりやすい助言や説明をいただき、大変助かっています。対象児が親しみを持って先生方と活動しているという事が、療育帰りのお話で伝わっています。今すぐ実践しやすい助言も多く、保育に活用しやすく助かっています。本当にいつもありがとうございます。◎支援員の先生と連携し、情報交換をしながら問題点など共に相談させていただきながら、解決の方向へ話し合う事ができました。◎学校外での様子を聞くことができて良かったです。支援の仕方や学校での困り事についても教えていただき有難かったです。児童の課題について今後も共通理解をしていきたいです。◎毎月2回お忙しい中保育所等訪問支援をしていただきありがとうございます。療育施設で対象児がどのように過ごしているのか見る機会がないので、動画で見る事ができてとても有難いです。今後ともよろしくお願いたします。◎訪問前から児童の姿を共有し課題となっていることも確認できたので有難かったです。訪問の際も課題の背景や刺激になるものについてなど、専門的な分析の元助言いただけ有難いし、とても参考になりました。今後の具体的指導、支援の方法も相談しやすかったです。訪問後の資料の丁寧さと細やかさに感激でした。もしよろしければ「保育所等訪問支援事業とは？」というのを校内で共通認識するための資料(ワンプーパー、パンフレット)があると有難いなと思いました。「え?授業見に来るの?」という職員も少なからずおり、私なりに説明するのですがなかなか伝えられません。◎皆さん親しみやすいお人柄なのでとても相談しやすいです。お互いの情報や子どもの成長を共有でき、とても有難いです。

ご意見を踏まえた対応

◎訪問日以前に報告の日程調整を行うなど、報告方法も含めて円滑なフィードバック体制の検討を行います。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		通所支援事業所はなうた		公表日	令和8年 2月 5日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
環境 制 整 運 備 管	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	2			
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	2			
業 務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	2		◎訪問支援内容等を共有するため、ケース記録の回覧を行っています。	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2			
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2		◎訪問支援員での会議を実施しています。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		2		
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	2		◎外部研修への参加、担当児の訪問支援内容の共有を行っています。	
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	2		◎聞き取りや、フォーマルアセスメントを実施しています。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	2			
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	2		◎家族や訪問時のニーズに合わせた対応のため、意向を盛り込んでいます。◎学校での課題等を共有し、計画に反映するようにしています。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2			
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	2		◎初回、前回、今回の場面と手段、行動を確認しています。	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	2			
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	2		◎事前に記録や直近の様子を確認しています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2		◎特に重要な点は即時共有し、記録も含めて共有を行っています。	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	2		◎事前に情報を得てから支援を行っています。	
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	2		◎記録の記録にならないように、支援の振り返りや観点の共有を意識している。	
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	2		◎毎回の訪問ごとに、成長や課題を確認しています。		

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	2		◎参画しています。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2		◎訪問前や訪問後の報告や、共有の支援となるよう連絡を行っています。	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	2			
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	2			
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	1	1		◎現在参加の機会がないため、今後、活動を広げたいと思っています。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	2			◎電話やメール等で状況の確認や、状況を確認しています。◎報告も含めて、家族での状況を共有できるようにしています。
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2			
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	2			
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	2			◎訪問開始前に事前にあいさつと説明を行い、理解を得られてから訪問を行っています。
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	2			
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	2			
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	2			
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	2			
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	2			
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	2			
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2			
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	2			
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	2			◎都度相談がある際には、資料等も含めて提供しています。◎対面、書面など訪問先にあった方法で行っています。
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	2			
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	2			◎実施後に電話、対面、メールで行っています。
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2			

非常時等の対応	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	2		◎専門用語を使用せずに、共通言語を把握したうえで助言を行っています。	
	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	2		◎契約時に説明を行っています。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	2			
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	2			
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	2			
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	2			